

平29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	海から一番遠い「saku」海の家!?
事業主体 (連絡先)	佐久商工会議所 青年部 (TEL0267-62-2520)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	5,163,568 円 (うち支援金 : 3,000,000 円)

事業内容

海なし県と言われる長野県では、昔から海への憧れを強く持っていました。特に佐久市には「日本の海岸線から一番遠い地点(佐久市臼田田口)」もあり、子供たちにとっての「海水浴」は前日興奮で眠れないほどの夏の大会イベントでした。

そこで家族連れで気軽に海の雰囲気味わってもらおうと、新幹線佐久平駅前に『saku海の家』をオープンしました。

また、太平洋側の海水浴場へ行くにはまだまだ時間がかかります。中部横断自動車道の早期全線開通に強い願いを込め、そうした地域の要望も発信してまいりました。



【海の家の中の砂浜で遊ぶ子ども達】

【目標・ねらい】

- ①中部横断道早期開通気運の醸成の一助とする。
- ②佐久地域の観光や物産などの地域資源・魅力を広く発信する。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

中部横断道早期開通気運の醸成への波及効果。

- ・多数のメディア取材等により、長野県内に中部横断自動車道への関心を高め、早期開通気運の醸成に繋がった。
- ・来場の子どもたちに中部横断自動車道に関するアンケートを実施し、次代を担う子どもたちにも関心を持ってもらうとともに、家族で中部横断自動車道について一緒に考える機会を作った。
- ・「saku海の家」の活動を元に「中部横断自動車道の早期実現」の中央要望を実施した。

※自己評価 【A】

【理由】

- ・多くのメディアに取り上げられた事で、所期の目的である「中部横断自動車道」への関心を高め、早期実現への気運の醸成に繋がった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・今後も、青年部の活動を通じて「中部横断自動車道の早期実現」を推進していくとともに、地域の元気につながる観光・物産のPRや、婚活支援事業、次代を担う子ども達の学びの機会を提供していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある